YNU 横浜国立大学 YOKOHAMA National University

Press Release
平成 29 年 11 月 1 日

〒240-8501 横浜市保土ケ谷区常盤台 79-1

横浜国立大学　オリンピック・パラリンピック特別公開講座を開催！

「県民とともに考えるオリンピック・パラリンピックの意義と横浜国大の役割」

横浜国立大学は東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会を見据え、特別公開講座を企画致しました。

日本のスポーツを牽引するスポーツ庁長官・鈴木大地氏、
東京五輪・パラリンピック競技大会組織委員会 SCO 岡崎助一氏によるご講演と、
パラリンピック競泳金メダリスト・河合純一氏、
五輪柔道金メダリスト・鈴木桂治氏、
本学卒業生でロンドン五輪等 100m ハードル日本代表・木村文子氏による
「アスリート鼎談」を行います。

■オリンピック・パラリンピック特別公開講座の概要

【タイトル】県民とともに考えるオリンピック・パラリンピックの意義と横浜国大の役割
【日時】平成２９年１１月１７日（金）　１７：００～２０：３０（１６：３０開場）
【場所】横浜国立大学教育文化ホール（横浜市保土ケ谷区常盤台79-1）
【受講料】無料
【定員】２００名（どなたでも受講いただけます）
【主催】国立大学法人　横浜国立大学
【後援】神奈川県、神奈川県教育委員会

■主な開催内容（詳細は別途パンフレットをご参照ください）
開会挨拶・講座の趣旨説明　横浜国立大学学長　**長谷部　勇一**
講演：「スポーツの価値を高めるために～第２期スポーツ基本計画で伝えたいこと～」
　　スポーツ庁長官　**鈴木　大地**氏
講演：「東京２０２０に向けた組織委員会の取り組み」
　　東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会SCO　**岡崎　助一**氏
アスリート鼎談：「見て聞いて感じる　～〈世界〉をつなぐスポーツコミュニケーション～」
　　パラリンピック競泳金メダリスト、日本パラリンピアンズ協会会長　**河合　純一**氏
　　アテネ五輪柔道金メダリスト、リオ五輪柔道男子日本代表コーチ　**鈴木　桂治**氏
　　本学卒業生、ロンドン五輪女子100mハードル日本代表　**木村　文子**氏
　　コーディネーター：横浜国立大学教育学部教授　**木村　昌彦**

■お申込方法
【インターネット】か【はがき・FAX】により事前にお申し込みください。
受付期間：１１月１０日（金）まで
【インターネットの場合】本学ウェブサイトからお申込ください。
横浜国立大 Web サイト TOP → 産学・社会連携 →生涯学習→ 公開講座のご案内 →県民とともに考えるオリンピック・パラリンピックの意義と横浜国大の役割

別紙フライヤーもご参照のうえ、ぜひとも告知や取材などをよろしくお願い申し上げます。

本件に関する問い合わせ先
横浜国立大学
総務部　広報・渉外課（福田・木村）
Tel:045-339-3016/3027 e-mail:press@ynu.ac.jp

横浜国立大学　オリンピック・パラリンピック特別公開講座 2017

県民とともに考える オリンピック・パラリンピックの意義と横浜国大の役割

2017.11.17(金)

17:00~20:30（16:30 開場）

会場：**横浜国立大学 教育文化ホール**

受講料：無料
定　員：200名（どなたでも受講いただけます）
主　催：国立大学法人 横浜国立大学
後　援：神奈川県　神奈川県教育委員会

多くの県民がスポーツを楽しむ時代を迎えています。本学は東京2020 オリンピック・パラリンピック競技大会を見据え、特別公開講座を企画いたしました。
日本のスポーツを牽引するスポーツ庁長官・鈴木大地氏、東京五輪・パラリンピック競技大会組織委員会 SCO 岡崎助一氏によるご講演と、パラリンピック競泳金メダリスト・河合純一氏、五輪柔道金メダリスト・鈴木桂治氏、本学卒業生でロンドン五輪等 100m ハードル日本代表・木村文子氏による「アスリート鼎談」を行います。
皆さんでスポーツの意義と大学の役割について考えてみませんか。

交通案内

教育文化ホールは、大学正門を入り、左手の階段を登って左側奥の建物

バス（横浜駅から本学教育文化ホールまで）
・学内乗り入れバス：（バス停）横浜国立大学正門前から教育文化ホールまで…徒歩約3分
・（バス停）岡沢町から教育文化ホールまで…徒歩約7分

電車（横浜駅から本学教育文化ホールまで）
・横浜市営地下鉄：三ッ沢上町駅から正門まで … 徒歩約16分
正門から教育文化ホールまで…徒歩約2分

※学内乗り入れバスなど、交通手段の詳細のご案内については、右記 QR コードもしくは下記アドレスよりご確認ください。
http://www.ynu.ac.jp/access/index.html

YNU 横浜国立大学

横浜国立大学　オリンピック・パラリンピック特別公開講座 2017

県民とともに考える オリンピック・パラリンピックの意義と横浜国大の役割

日時：2017年11月17日（金）17:00～20:30　会場：横浜国立大学 教育文化ホール 大集会室

17:00

開会挨拶・本講座の趣旨説明　横浜国立大学学長　長谷部勇一

18:50

スポーツの価値を高めるために
～第２期スポーツ基本計画で伝えたいこと～

スポーツ庁長官　鈴木大地 氏

1984年ロサンゼルス、88年ソウルオリンピック出場（男子100m背泳で、日本競泳界16年ぶりの金メダル）。順天堂大学大学院修了後、米コロラド大学ホルダー校客員研究員、ハーバード大学ゲストコーチ。2007年順天堂大学で医学博士号取得、13年同大学教授、日本水泳連盟会長、日本オリンピック委員会理事。15年10月より現職。16年10月アジア水泳連盟副会長、17年7月国際水泳連盟理事。

東京2020に向けた組織委員会の取り組み

東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 SCO
岡崎助一 氏

1983年文部省採用後、体育局体育課課長補佐、生涯スポーツ課課長補佐、競技スポーツ課長などを歴任。98年財団法人日本オリンピック委員会理事。99年財団法人日本体育協会理事・事務局長、常務理事・事務局長、専務理事、副会長。2016年より現職。

学長メッセージ

横浜国立大学学長
長谷部勇一

本講座では、オリンピック・パラリンピック等で活躍する本学卒業生・教員等を交えて、日本のスポーツを牽引するスポーツ庁長官やアスリートの皆さんとスポーツの意義と地域における大学の役割を考えていきたい。

アスリート鼎談

19:00

20:30

見て聞いて感じる ～＜世界＞をつなぐスポーツコミュニケーション～

パラリンピック競泳金メダリスト、日本パラリンピアンズ協会会長
河合純一 氏

1992年バルセロナパラリンピックより、競泳男子の視覚障害クラスで６大会に連続出場し、金メダル５個を含む計21個のメダルを獲得。2003年に日本パラリンピアンズ協会会長に就任。16年、日本人で初めてパラリンピック殿堂入りを果たす。

アテネ五輪柔道金メダリスト、リオ五輪柔道男子日本代表コーチ
鈴木桂治 氏

2004年アテネオリンピック柔道100kg超級で金メダルを獲得。16年リオオリンピック柔道男子日本代表コーチ。国士舘大体育学部准教授兼柔道部男子監督。

本学卒業生、ロンドン五輪女子100mハードル日本代表
木村文子 氏

横浜国立大学教育人間科学部卒業後、株式会社エディオンに入社。ロンドンオリンピック女子100mハードル日本代表。2017年８月のロンドン世界陸上では、100mハードル日本人初の準決勝進出を果たす。

コーディネーター
横浜国立大学教育学部教授
木村昌彦

2016年リオデジャネイロオリンピック日本代表選手団柔道チームリーダー。
横浜国立大学附属鎌倉小学校・中学校校長。

▶お申込方法　※お電話およびメールでのお申込は受け付けておりませんので、ご注意ください。

【インターネットによる場合】本学ウェブサイトからお申込ください。

「横浜国立大学トップページ」→「産学・社会連携」→「生涯学習」→「公開講座のご案内」→「県民とともに考えるオリンピック・パラリンピックの意義と横浜国大の役割」
http://www.ynu.ac.jp/society/lifelong/public_lecture/index.php

【はがき・FAXによる場合】下記の必要事項を記載の上お申込ください。

お名前・フリガナ・E-mailアドレス（お持ちの場合）**・性別・年齢・ご住所・電話番号・FAX番号**（お持ちの場合）

※お知らせいただいた個人情報は、公開講座受講にあたって必要な連絡、今後の公開講座運営上の参考にするための統計資料作成以外には利用いたしません。

受付期間：2017年10月16日（月）～11月10日（金）　※先着順、定員に達し次第受付を終了いたします。

お問い合わせ：国立大学法人 横浜国立大学　総務部広報・渉外課　〒240-8501 横浜市保土ケ谷区常盤台 79-1　TEL：045-339-3016